※令和４年度以降入学生用

学校番号	T3010

令和５年度　職業科

教科	工業	科目	工業技術基礎	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	工業技術基礎（実教出版）						
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

工業技術基礎は、工業の専門分野の学習に先立って、工業の各分野で共通に必要とされる基礎・基本的な知識、技術、態度などを体験的に学習する科目です。
ここでは、インテリア・クラフト・デザインの系列をローテーションしながら、系列ごとの基礎学習を通して、幅広い知識や技術、安全衛生に対する考え方などを学んでいきます。
また、幅広い学びを進めていく過程で将来の進路と関連付けながら、自分の適性や興味・関心を踏まえ、今後の系列・科目選択にも役立ててください。

2　学習の到達目標

ものづくりに関して材料・工具の取り扱いなどの基礎的な知識およびデザイン制作の基礎となる色彩や構成の基礎を身につける。（知識及び技能）
ものづくりの知識習得を通して作品制作に向けた計画力を身につけるとともに、進路選択や系列・科目選択に役立てる。（思考力・判断力・表現力等）
工業３系列における工業技術への興味・関心を高め、工業の意義や役割を理解し、広い視野と倫理観を養い、工業の発展をはかる意欲的な態度を身につける。（学びに向かう力・人間性等）

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技術	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	３系列に関する基礎的な知識と技能を身に付け、工業の発展と環境・資源などの調和のとれたものづくりを合理的に計画し、実際の仕事を適切に処理する技能を身につけている。	工業技術に関する諸問題の適切な解決をめざして、広い視野からみずから思考し、基礎的な知識と技術を活用して適切に判断し、その結果を的確に表現し伝える能力を身につけている。	工業技術について主体的に興味・関心を持ち、その改善向上をめざして意欲的に取り組むとともに社会の発展に役立つ技術開発を積極的に学ぶ態度を身につけている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前半	インテリア系	○木材加工の基礎知識 （木材加工）	a:　木材や木材の加工等に関する基礎的･基本的な知識･技能を身に付けている。安全や環境に配慮して技能を活用しようとしている。 b:　木材の加工等に関する技法の課題解決をめざして考えを深め、基礎的･基本的な技術を基に判断し、表現しようとしている。 c:　木材の加工等、ものづくりに関心をもち、制作に向けて意欲的に取り組んでいる。	提出物 授業態度 課題ノート	提出物 授業態度 課題ノート	提出物 授業態度 課題ノート
	クラフト系	○金属工芸の基礎知識 （金属加工）	a:　基礎的な金属工芸に関する知識及び制作技法を身に付け、安全に正しく作業ができている。 b:　材料の特性に合わせて最適な工具･工法を選定し、加工できている。 c:　制作作業に意欲的に取り組み、丁寧な作業ができている。	提出物 授業態度 課題ノート	提出物 授業態度 課題ノート	提出物 授業態度 課題ノート
	デザイン系	○デザインの基礎知識	a:基礎的なデザインに関する知識を身に付け、生産活動におけるデザインの商品開発や設計にあたり、デザインが生み出す付加価値や社会的意義や役割を身につけている。 b:造形美と機能が融合するように色彩を思考・判断し、デザインの向上をめざして創意工夫した表現ができる。 c:造形美の原理と人間工学を学び、デザインに関する基礎的な技術や造形美とその機能に関心を持って主体的に取り組み、デザインの生産活動を工夫する実践的な態度を身につけている。	提出物 授業態度 課題ノート	提出物 授業態度 課題ノート	提出物 授業態度 課題ノート

※令和４年度以降入学生用

後半	インテリア系	○木材の組立てや仕上げの基礎知識	a: 木材の組立てや仕上げ加工等に関する基礎的・基本的な知識・技能を身に付けている。安全や環境に配慮して技能を活用しようとしている。 b: 木材の組立てや仕上げ加工等に関する技法の課題解決をめざして考えを深め、基礎的・基本的な技術を基に判断し、表現しようとしている。 c: 木材の組立てや仕上げ等、ものづくりに関心をもち、制作に向けて意欲的に取り組んでいる。	提出物 授業態度 課題ノート	提出物 授業態度 課題ノート	提出物 授業態度 課題ノート
	クラフト系	○七宝の基礎知識	a: 基礎的な七宝に関する知識及び制作技法を身に付け、安全に正しく作業ができている。 b: 材料の特性に合わせて最適な工具・工法を選定し、加工できている。 c: 制作作業に意欲的に取り組み、丁寧な作業ができている。	提出物 授業態度 課題ノート	提出物 授業態度 課題ノート	提出物 授業態度 課題ノート
	デザイン系	○色彩の基礎知識	a:製作実習を通して、基礎的なデザインに関する技能を身に付け、生産活動におけるデザインの商品開発や設計にあたり、デザインが生み出す付加価値や社会的意義や役割を身につけている。 b:製作実習を通して、みずから造形美と機能が融合するように色彩を思考・判断し、デザインの向上をめざして創意工夫した表現ができる c: 造形美の原理と人間工学を学び、デザインに関する基礎的な技術や造形美とその機能に関心を持って主体的に取り組み、デザインの生産活動を工夫する実践的な態度を身につけている。	提出物 授業態度 課題ノート	提出物 授業態度 課題ノート	提出物 授業態度 課題ノート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度